

平成20年度 第2回和歌山市入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成20年9月17日(水) 市役所7階 記者会見室		
出席委員氏名	井伊 博行(委員長) 南出 和寛(委員長職務代理者) 山西 良子 五十音順		
審議対象期間	平成20年4月1日～平成20年6月30日		
抽出案件(総件数)	建設総務 8件 水道局 3件	議 事 1 入札及び契約手続の実績状況等の報告 2 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議 3 その他	
一般競争入札 (事前審査型)	建設総務 1件 水道局 1件		
一般競争入札 (事後審査型(郵送方式))	建設総務 1件 水道局 1件		
一般競争入札 (事後審査型(持参方式))	建設総務 4件 水道局 2件		
公募型指名競争入札	建設総務 1件 水道局 1件		
指名競争入札	建設総務 4件 水道局 1件		
随意契約	建設総務 1件 水道局 1件		
委員からの意見・ 質問、それに対する回答	意見・質問		回 答
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による建議の内容	なし		

<p>【指名競争入札】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹上小学校地震補強電気設備工事 ・山口小学校地震補強電気設備工事 	<p>事務局（建設総務課）抽出事案の概要説明 委員：今回抽出されたこれらの案件は、入札辞退者が多く見られますが、抽出しなかった案件も含めて4月からの地震補強電気設備工事等は、入札辞退者数は多いのですか。 事務局：年度当初に発注した案件に比べると、その後発注した案件の方が、入札辞退者数が多く見受けられます。これは工事を1件応札することで、次の入札に参加しない業者が多いことが考えられます。なお、年度当初の発注ではあるものの芦原小学校地震補強電気設備工事は、工事難度が高いと判断し入札辞退者が多かったのではないかと考えられます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・地籍調査事業調査業務（811） ・地籍調査事業調査業務（812） 	<p>事務局（建設総務課）抽出事案の概要説明 委員：なぜ、和歌山市が市有地でない土地の境界を決めるこの調査を行うのですか。 事務局：国土調査法を根拠とする地方公共団体が行う調査の一つだからです。</p>
<p>（水道局分）</p> <p>【事後審査型一般競争入札（持参方式）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禰宜送水管布設工事（その2） ・禰宜配水管布設工事（その2） 	<p>事務局（水道局）抽出事案の概要説明 委員：禰宜送水管布設工事（その2）・禰宜配水管布設工事（その2）は、入札参加者が少ない結果となりましたが、これについては、どのように考えていますか。 事務局：この工事は口径700mm～900mmの鋼管を既設道路に布設する工事です。 この工事に入札参加者が少なかった要因としては、市場で急激に高騰している鋼材類の価格が、設計単価の根拠となる「積算資料と建設物価」の金額に反映されていない状況でした。 よって設計書で設計金額の約3割を超える請負材料費が、実際の取引では大きくかけ離</p>

<p>[随意契約] ・黒田配水管布設工事</p> <p>議事第3号 その他</p> <p>次回の日程について</p>	<p>れた金額になっていると思われ、このことが入札参加者が少なく落札率も高かった理由と考えます。</p> <p>事務局（水道局）抽出事案の概要説明 委 員：はい。わかりました。</p> <p>事務局：変更契約一覧の概要説明 事務局：市長部局と水道局の合併入札についての概要説明 委 員：市長部局と水道局では別々の契約は出来ないのですか。 事務局：別々の契約は可能だと考えられます。しかし、市長部局と水道局の合併入札は、様々な問題があり、今後も検討していく必要があります。</p> <p>事務局：次回（平成20年度第3回入札監視委員会）の日程については平成20年11月頃を予定しております。</p>
---	--